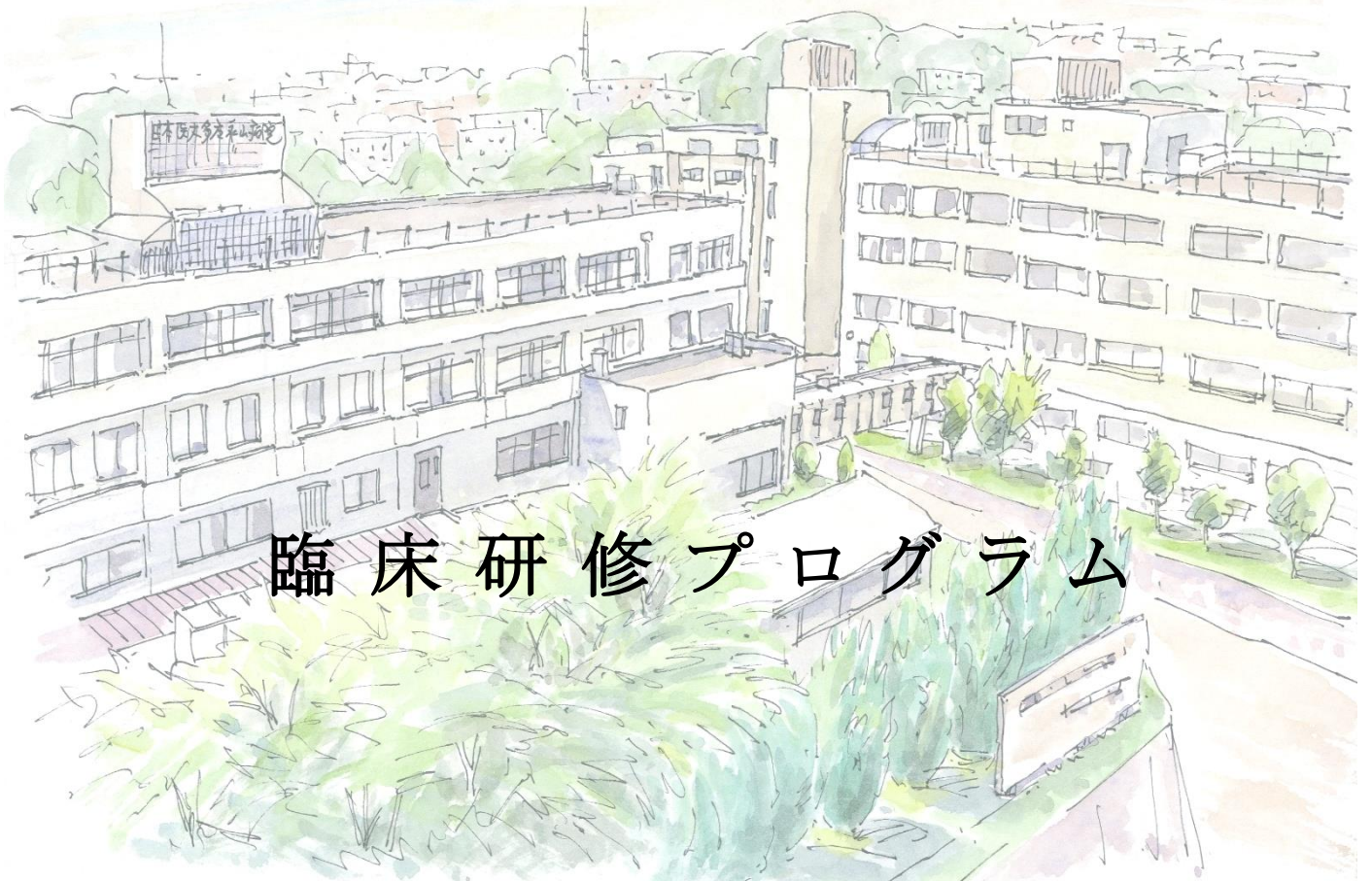


日本医科大学多摩永山病院

2021 年度



臨床研修プログラム



日本医科大学 多摩永山病院

臨床研修プログラム：目次

はじめに（日本医科大学多摩永山病院・院長あいさつ）	2
I. 2021 年度 日本医科大学多摩永山病院 臨床研修プログラムの概要	
1. 臨床研修プログラムに関する事項	3
2. 2021 年度臨床研修プログラムに伴うローテーションについて	4
3. 臨床研修病院・施設	5
4. 研修期間、5. 研修の管理と運営	6・7
II. 臨床研修医募集要項・手続書類等	8・9

はじめに

当院は昭和52年に多摩ニュータウンにおける地域医療の基幹病院として、東京都および都市整備公団の強い要請によって日本医科大学の付属病院として開院いたしました。以来、南多摩地区の基幹病院として地域医療に貢献すると共に大学付属病院としての高度先進医療、研究、医学教育に全力を傾けてまいりました。

当院の許可病床数は405床で、診療科は内科・循環器内科、総合診療科、脳神経内科、血液内科、消化器科、呼吸器・腫瘍内科、腎臓内科、消化器外科・乳腺外科・一般外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、小児科、女性診療科・産科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科、放射線治療科、眼科、皮膚科、麻酔科、精神神経科、救命救急センターの計23科です。

「信頼され、愛される病院」「心の通った温かい医療を提供する病院」「明日に向かって前進する病院」を当院の基本理念としてさらなる発展、地域の他の医療機関や医療関連施設、消防機関などと密接な連携をとれる病院を目指すとともに、医療機関として最も重要である医師の教育にも病院一体となって全力を傾けるつもりです。研修医教育の目的は知識の獲得や技術の習得は勿論重要ですが、患者サイドに立った患者本意の医療が行える医師の育成であると考えています。これからの医療人や大学付属病院のあり方はどうあるべきか、ともに考え行動し、熱意と意欲にあふれた研修医諸君を大いに歓迎します。

なお、当院はマッチングプログラム参加病院であるため、本募集要項はマッチング参加者を対象としたものです。

日本医科大学多摩永山病院

院長 中井 章人

I. 2021 年度 日本医科大学多摩永山病院 臨床研修プログラムの概要

1 臨床研修プログラムに関する事項

- 1) 名 称 : 日本医科大学多摩永山病院臨床研修プログラム
(全国公募のマッチングシステムに参加したプログラムです)
- 2) 研修コース : プライマリケアの基本的な診療能力を身につけることを基本的理念としたコースです。なお、以下に研修コースの一例を示しますが、採用後に研修医の希望に基づきローテーションを変更できます。

(選択の例)

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
例①	内 科						救命救急センター			必修科(内科。救命以外)		
例②	内 科						必修科(内科。救命以外)			救命救急センター		

2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
例①	(1)必修科(内科、救命救急センター以外)、(2)地域医療、(3)選択診療科、 上記(1)～(3)の中から選択											

3) 特徴 :

①.『到達目標』

(経験すべき症候 29 症候、経験すべき疾病・病態 26 疾病・病態)の達成を前提とする。

②.『必修科目』

内科(24 週以上)、救急(12 週以上)、

外科・小児科・産婦人科・麻酔科・精神科(各 4 週以上)、地域医療研修(4 週以上)

※地域医療研修は2年目に実施する。

注1. 必修科(①内科②救急③外科④小児科⑤産婦人科⑥精神科⑦麻酔科⑧地域医療)

注2. 1年次の4月に2週間程度、入職時オリエンテーションを実施するため、4月に内科・救急以外の必修科を選択する場合、4月に研修した診療科を5月も選択する。

注3. 地域医療研修は、2年次に4週間以上研修する。

注4. 一般外来の研修は、内科又は小児科研修中に行う。

注5. 在宅医療研修は、内科又は地域医療研修中に行う。

注6. 夜間救急外来当直を、1・2年次に関わらず各月に2回程度(土・日を含め)、各診療科研修指導医・上級医の指導のもと行う。

② 2021 年度臨床研修プログラムに伴うローテイトについて

1. 「内科」研修

日本医科大学多摩永山病院の内科において、6ヶ月(24週)以上の研修を行う。
(6ヶ月の間に複数の臓器分野を研修する)
内科研修中に在宅医療研修(他施設1週間)及び一般外来研修(週1日)を行う。

2. 「救急部門」研修

日本医科大学多摩永山病院 救命救急センターにおいて3ヶ月(12週)以上間研修を行う。

3. 「外科・小児科・婦人科・麻酔科」研修

日本医科大学多摩永山病院 外科(消化器外科もしくは外科)、小児科、麻酔科、女性診療科・産科において各1ヶ月(4週)以上研修する。
ただし、1年次の4月に2週間程度、入職時オリエンテーションを実施するため、4月に内科、救命救急部門以外の必修科を選択する場合、4月に研修した診療科を引き続き5月にも研修を行う。

4. 「精神科」研修

下記の病院に於いて精神科研修を1ヶ月(4週)以上研修する。
(日本医科大学付属病院・多摩中央病院・久留米が丘病院)

5. 「地域医療」研修

下記の病院に於いて外来診療、在宅・訪問診療を1ヶ月以上(4週)以上研修する。
(聖ヶ丘病院、さいとう医院、のむらクリニックスクエア、京王診療所、秩父病院、隠岐島前病院)

6. 「選択診療科」研修

日本医科大学の付属4病院(武蔵小杉病院、付属病院、多摩永山病院、千葉北総病院)に於いて自ら選択した診療科を月単位で合計8~9ヶ月(32週~36週)研修できる。
また、保健・医療行政の研修として保健所研修ができる。

本プログラムにおける研修医は、労働者としての基本的処遇を満たしているが、研修医といえども大切な患者さんの命をあずかる医師なので、必ずしも時間で割り切れない等、患者さんの病態に応じた対応が必要となる。状況に応じた適切な対応ができることにより、社会的に尊敬される医師として認められること、さらに基本的診療能力と医療人としての基本姿勢を身につけることを目標としている。

※研修の目標

プログラムの一般目標と行動目標は別添参照

③ 臨床研修病院・施設

1) 基幹型大学病院

日本医科大学多摩永山病院 院長 中井 章人
東京都多摩市永山 1-7-1 TEL 042-371-2111 FAX042-372-7381
病床数 405 床 指導医数 45 名

2) 協力型病院・協力型大学病院

- ①多摩中央病院(精神科) 理事長 佐久間 哲
東京都多摩市連光寺2-62-2 TEL 042-374-2111
病床数 367床 指導医数 3名
- ②久留米ヶ丘病院(精神科) 院長 落 裕美
東京都東久留米市小山5-7-3 TEL0424-71-0122
病床数 184床 指導医数 4名
- ③日本医科大学付属病院
- ④日本医科大学武蔵小杉病院
- ⑤日本医科大学千葉北総病院

3) 臨床研修協力施設

- ①医療法人社団珠光会 聖ヶ丘病院(地域医療) 院長 米戸 敏彦
多摩市連光寺 2-69-6 TEL042-338-8111
- ②医療法人社団汎和会 さいとう医院(地域医療) 院長 斉藤 寛和
東京都小金井市東町 4-21-10 TEL042-380-5510
- ③医療法人社団仁照会 のむらクリニックスクエア(地域医療) 院長 野村 敦宣
東京都国分寺市本多 1-8-3 TEL042-325-0087
- ④京王電鉄診療所(地域医療) 所長 雪吹 周生
東京都多摩市関戸 1-2-3 TEL042-337-3470
- ⑤医療法人花仁会 秩父病院(地域医療) 院長 花輪 峰夫
埼玉県秩父市和泉町 20 番 TEL0494-22-3022
- ⑥隠岐広域連合立 隠岐島前病院(地域医療) 院長 白石 吉彦
島根県隠岐郡西ノ島町大字美田 2071-1 [TEL:08514-7-8211](tel:08514-7-8211)
- ⑦南多摩保健所(保健・医療行政) 所長 山川 博之
東京都多摩市永山 2-1-5 TEL 042-371-7661

4 研修期間

令和3年4月1日から令和5年3月31日までの2年間

5 研修の管理と運営

1) プログラムの選択

研修医はプログラムの1つを選択するが、これをもとに研修管理委員会が調整・作成した履修計画に従って臨床各科をローテイトする。

2) 研修の管理・運営と研修の修了について

研修医は各科の指導医の指示や指導を受けつつ、研修目標に掲げた項目を研修する。そして1つの科が終わる毎に指導医、プログラム責任者、ならびに研修管理委員会が各研修医の研修の成果を評価する。そして、研修期間が終了する時点で、すべての科目の研修が修了していると認められた場合に、院長から修了証が与えられる。もしも、修了と認められない科目がある場合には、その科目の再研修を課する。

3) 研修管理委員会・プログラム責任者

研修管理委員会

1	委員長	長尾 毅彦	脳神経内科部長
2	委員	中井 章人	院長
3	委員	小谷 英太郎	内科・循環器内科、総合診療科部長(兼務)
4	委員	尾崎 勝俊	血液内科部長
5	委員	金子 朋広	腎臓内科部長
6	委員	吉野 直之	呼吸器外科部長
7	委員	南野 光彦	整形外科部長
8	委員	藪野 雄大	形成外科部長
9	委員	佐藤 三洋	泌尿器科部長
10	委員	小林 由子	放射線科部長
11	委員	堀 純子	眼科部長
12	委員	関口 敦子	女性診療科・産科部長
13	委員	細矢 慶	耳鼻咽喉科部長

14	委員	杖下 隆哉	麻酔科部長
15	委員	牧野 浩司	消化器外科・乳腺外科・一般外科部長
16	委員	玉置 智規	脳神経外科部長
17	委員	高瀬 真人	小児科部長
18	委員	津久井 拓	消化器科部長
19	委員	長田 真一	皮膚科部長
20	委員	廣瀬 敬	呼吸器・腫瘍内科部長
21	委員	能勢 隆之	放射線治療科部長
22	委員	畝本 恭子	救命救急センター長
23	委員	肥田 道彦	精神神経科部長
24	委員	永田 耕治	病理診断部長
25	委員	緋田 雅美	看護部 部長
26	委員	水落 弘一	事務部 部長
27	委員	佐久間哲	多摩中央病院 理事長
28	委員	落 裕美	久留米ヶ丘病院 院長
29	委員	山川 博之	東京都南多摩保健所 所長

プログラム責任者

長尾 毅彦(日本神経学会専門医、日本脳卒中学会専門医 他)

Ⅲ. 臨床研修医募集要項・手続書類等

① 応募資格

- ・日本の医師国家試験受験予定者及び合格後、医師免許証を取得する見込みの者。
- ・本学が実施する採用試験を受験し、厚生労働省マッチングシステムに参加・順位登録する者。

② 応募期間

第1回: 令和2年6月1日(月)～令和2年7月17日(金)必着

第2回: 令和2年6月1日(月)～令和2年8月7日(金)必着

③ 受入数

4名(令和3年度に採用される1年目として)

④ 研修医採用に関して

- 1) 選考日：第1回目令和2年7月26日(日)、第2回目令和2年8月16日(日)
- 2) 選考方法：書類選考の上、筆記試験及び面接試験の成績を総合的に判断します。
- 3) 選考場所：日本医科大学同窓会会館 橘桜会館、日本医科大学教育棟
- 4) 合否はマッチング機構の発表を受けて行います。

⑤ 提出書類

応募者は、次の書類を揃えて、後記⑥の病院庶務課に提出してください。なお書類一式は、当院インターネットよりダウンロードするか、同提出先に請求してください。

- | | |
|------------------------------|----|
| 1) 2021年度 研修医採用願(写真貼付)【指定用紙】 | 1通 |
| 2) 履歴書(写真貼付)【指定用紙】 | 1通 |
| 3) 志望動機と自己アピール(自筆)【指定用紙】 | 1通 |
| 4) 卒業(見込み)証明書 | 1通 |
| 5) 成績証明書 | 1通 |
| 6) 健康診断書【指定用紙】 | 1通 |
| 7) 誓約書(採用内定後提出) | 1通 |
| 8) 医師免許証の写し(取得後直ちに提出する) | 1通 |
- ※ 写真(4×3cm) (写真は全てカラー、上半身脱帽無背景、裏面に氏名)

⑥ 提出先・連絡先

日本医科大学多摩永山病院 庶務課 研修医・専修医係
〒206-8512 東京都多摩市永山1丁目7番地1
電話 (042)371-2111 内線 2308 FAX (042)372-7381

⑦ 処遇等

- 1) 研修医は病院に所属し、院長に直属する。
- 2) 勤務形態は常勤とし、臨床研修医修業規則に基づき勤務する。
- 3) 給与は、臨床研修手当金が支給される。
研修手当金:1年目 279,700 円/税込(※交通費、宿日直手当込み)
2年目 284,700 円/税込(※交通費、宿日直手当込み)
※宿日直手当は5回/月(当直4回、日直1回)の場合
その他:別途通勤手当(上限100,000円)有り、各種税金、保険料等が引かれます。
- 4) 社会保険制度(日本私立学校振興・共済事業団)、労働者災害補償保険(労災保険)に加入。
- 5) 仮眠施設完備、寮希望の方は応相談。
- 6) 健康管理は年1回以上の健康診断を定期的実施する。
- 7) 医師賠償責任保険は病院で加入。(ただし、個人保険に加入することを推奨)
- 8) 勤務時間:8時30分~17時30分
- 9) 休暇:日祭日、年末年始、創立記念日
- 10) 学会、研究会等への参加可、費用自己負担。
- 11) アルバイト診療は禁止する。
※ 勤務時間、休暇、手当等、詳細は臨床研修医就業規則に明記

⑧ 施設等

- 1) 研修医棟(自習室、ロッカー、シャワー室、仮眠室あり)
- 2) 図書室
- 3) 診療録管理室
- 4) 職員食堂
- 5) コンビニエンスストア(ファミリーマート)